

# 事業報告等-決算-

## (2019 年度)

1. (前年度) 事業報告
2. 貸借対照表
3. 正味財産増減計算書
4. 財産目録
5. 収支計算書

公益社団法人食品容器環境美化協会

# 2018年度事業報告

## 1 はじめに

当協会は、本年度、協議会として発足して46年目、法人化して37年目、公益社団法人として再発足して8年目を迎え、これまで積み上げられてきた事業実績を踏まえつつ、第6期中期計画の初年度として、協会の設立目的を達成すべく諸事業を展開した。

### (1) 会 員

会員は、2019年3月31日現在、コカ・コーラ協会、一般社団法人全国清涼飲料連合会、一般社団法人全国トマト工業会、一般社団法人日本果汁協会、日本コーヒー飲料協会、ビール酒造組合の6団体である。(別紙1のとおり)

### (2) 役 員

役員は、2019年3月31日現在、理事9名（うち会長1名、専務理事1名）及び監事2名で、次のとおりである。(理事、監事、それぞれ50音順、敬称略)

会長	柴田暢雄	コカ・コーラ協会
理事	青木庸三	コカ・コーラ協会
理事	板垣武志	ビール酒造組合
理事	川村和彦	一般社団法人日本果汁協会
理事	佐野芳久	日本コーヒー飲料協会
理事	田辺義貴	一般財団法人食品産業センター
理事	堤 隆	一般社団法人全国トマト工業会
理事	中田雅史	一般社団法人全国清涼飲料連合会
理事（専務）	山本景一	
監事	荒木定明	一般社団法人日本果汁協会
監事	高橋尚人	一般社団法人全国トマト工業会

## 2 各事業の執行状況報告

2018年度においては、引き続き、アダプト・プログラムの普及推進、環境美化実践教育支援、その他各種まち美化啓発活動を展開する等により、地方連絡会議の活動強化を図りつつ、各般にわたる飲料容器の散乱防止対策を推進した。

各事業の執行状況は、次のとおりである。

### (1) アダプト・プログラムの普及推進

アダプト・プログラムは、行政と市民のパートナーシップで進める継続的なまち美化プログラムで、有効な散乱防止対策の一つである。このアダプト・プログラムの一層の普及・定着を図り、あわせて飲料業界がアダプト・プログラムの普及推進に努めていることの一般への浸透を図った。

#### 情報センターとしての機能強化

ホームページのほか、双方向での情報交換が可能な情報手段としてFacebook(フェイスブック)ページを活用し、アダプト・プログラムに関する情報提供を行った。

また、自治体実務担当者を対象にワークショップを開催するとともに、導入自治体に対するアンケート調査や麻布大学等に委託して、アダプト・プログラム活動の効果について検証調査を実施した。

なお、2019年2月現在、アンケート調査、自治体ホームページ等をもとに当協会が把握している導入地方自治体数は423であり、参加団体約45,000団体以上、参加人員約250万人である。

#### アダプト・プログラム助成制度の充実

アダプト・プログラム活動団体を支援し、アダプト・プログラムの一層の奨励とその普及を図るため、「アダプト・プログラム助成制度」を引き続き実施した。

本年度は、助成金コースを、3万円～10万円を助成するコースに一本化する一方、清掃グッズ(ビブス、トング)を直接支給するコースを新設した。

全国から、助成金コース155団体、清掃グッズコース80団体、申請コース不明を含む総数242団体の応募があり、審査委員会で審査の上、助成金コース32団体、清掃グッズコース47団体、総数79団体に助成を行った。(別紙2 助成実施団体一覧)

## 地域における普及活動の強化

### ① 地方のアダプト・プログラム教室等への講師派遣等

本年度は、以下の会議に出席し、アダプト・プログラムの説明や当協会の事業を紹介した。

5月26日 高砂市連合自治会講演

2月 2日 アダプトフォーラム in ひろしま青少年活動コンテスト

3月11日 諏訪湖アダプト講演会

### ② 地方環境イベントへの参画等

8月に金沢市で開催された「いしかわ環境フェア」、10月の富山市「3R推進全国大会」及び高岡市「とやま環境フェア」、12月の京都市「京都環境フェスティバル」に参画・出展し、アダプト・プログラムの紹介・普及に努めた。(別紙3 各地のイベント出展)

また、関係自治体等と、アダプト・プログラムの紹介、情報交換を行った。

さらに、アダプト活動を開始する浜松市「天浜線(天竜浜名湖鉄道) 人と時代をつなぐ 花のリレー・プロジェクト」のキックオフイベントに参加し、その様子をホームページに掲載した。

## (2) 環境美化実践教育支援

社会の持続可能性を高めるという観点から、次世代に向けた環境教育に取り組む姿勢が社会全般に一層高まっていることを背景に、環境美化教育優良校等表彰事業を引き続き実施するとともに、環境美化・リサイクル推進に関する有効な情報を教育現場に提供した。このような教育支援の事業を通じて飲料業界の容器散乱防止に対する積極的な姿勢を広く一般にアピールした。

## 第19回環境美化教育優良校等の表彰

公共の場所における環境美化や飲料空き容器等のリサイクルについて、実践的な教育を行い、地域の環境美化にも大きく寄与している小中学校等を対象とした環境美化教育優良校等表彰事業を、文部科学省、農林水産省、環境省の後援を得て実施した。

本年度は、各地方連絡会議を通して、全国37の都道府県からの推薦に基づき、審査委員会での審査選考の結果、最優秀校4校、優秀校6校、優良校27校を決定し表彰した。(別紙4 表彰校一覧)

最優秀校については、1月25日に浅草ビューホテルにおいて表彰伝達式を実施した。優秀校・優良校については、各地域で地方連絡会議より表彰状

等の伝達を行った。

これらについてはホームページを通じて紹介をした。

各地での表彰伝達については、全国新聞地域版4紙、地方新聞31紙、業界及び教育関係紙20紙、テレビ4局、インターネットWEBサイト75サイトで報道された。

#### 環境学習ノウハウの情報収集及び情報発信

- ① 第19回環境美化教育優良校等表彰事業による表彰校の環境美化の活動が広く知られ全国的な展開につながるよう、表彰校の活動内容を詳細に調査し、ホームページに掲載した。
- ② 当協会が小学校教員向けに編集した「資源になる！ごみから考える環境学習ガイドブック」について、全国小学校社会科研究協議会場などを活用して、関係者に配布した。  
また、インターネット上の学習教材「まち美化キッズ」を引き続きホームページ上に提供し、前年度に続き安定的な多くのアクセスを得た。

### (3) 散乱防止の啓発

飲料メーカー等の協力の下、統一美化マークを自動販売機等に貼付していただくことを通じて散乱防止の呼びかけを行うとともに、地方連絡会議とも連携して、各種キャンペーン実施等により飲料空き容器のポイ捨て防止、散乱防止啓発活動を全国的に展開した。

#### 主要啓発活動

- ① 地方自治体の「ごみ減量化・環境美化推進協議会」等への参画・連携  
地方自治体等の散乱防止啓発活動（美化キャンペーン等）に協賛・協力し、その一環として、キャンペーン用資材（ポケットティッシュ、ボールペン、トートバック、ハンドタオル、持ち帰り袋等）の配布を行った。  
また、北海道及び埼玉県の環境ポスターコンクールに協賛・協力した。
- ② 地方自治体が主催する環境フェア等イベントへの参加・出展（再掲）  
「いしかわ環境フェア」、「3R推進全国大会」、「とやま環境フェア」、「京都環境フェスティバル」に出展し、当協会事業、地域のアダプト・プログラム普及状況の説明及び関連パンフレット、グッズの配布を行った。

#### (4) 広報活動及び情報収集・提供の充実

ホームページによる情報発信に努め、各地のイベントへの参画、表彰活動等を、地方連絡会議の協力の下、トピックス方式で随時掲載したほか、「食環協ニュース」によりアダプト・プログラム助成団体及び環境美化教育の表彰校を紹介した。

また、喫緊の課題である海洋ごみ問題について、全国清涼飲料連合会と共催で勉強会を開催するとともに、当協会の取組を経団連の「SDGsに資するプラスチック関連取組事例集」、環境省の「プラスチックスマート・キャンペーン」、農林水産省の「プラスチック資源循環アクション宣言」に登録し、対外的にアピールした。

#### (5) 地方連絡会議

地方連絡会議のブロック会議（4か所）を開催するとともに、連絡体制を整備し、地方連絡会議の体制維持、諸活動の推進を図った。（別紙5 地方連絡会議ブロック会議一覧）

また、地方連絡会議の方々には環境美化教育優良校等表彰事業の優良校について各地域において表彰状の授与を行っていただいた。これらの様子はホームページに掲載した。

### 3 管理運営事項の報告

#### (1) 理事会及び総会

理事会
-----

2018年

○5月8日（定款32条の規定により決議があったとみなされた日）

##### 議題

以下の議案を5月31日に開催される通常総会の議案として提出することについて

- |       |                                     |
|-------|-------------------------------------|
| 第1号議案 | 第6期中期計画について（報告）                     |
| 第2号議案 | 2017年度事業報告に関する件                     |
| 第3号議案 | 2017年度正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録の承認に関する件 |
| 第4号議案 | 特別広報・調査実施要領について（報告）                 |
| 第5号議案 | 2018年度の会費の額及び徴収方法の決定に関する件           |
| 第6号議案 | 任期満了による役員を選出に関する件                   |
| 第7号議案 | 業務執行状況について                          |

○5月31日（第1回理事会）

場所 メルパルク東京

議題

会長及び専務理事の選任に関する件

○8月8日（定款32条の規定により決議があったとみなされた日）

議題

第1号議案 9月1日に臨時総会を開催すること

第2号議案 「理事（非常勤）の選任について」を臨時総会に提出する件

○10月22日（第2回理事会）

場所 メルパルク東京

議題

第1号議案 業務執行状況について（報告）

その他

2019年

○3月20日（定款32条の規定により決議があったとみなされた日）

議題

第1号議案 4月5日に臨時総会を開催すること

第2号議案 「監事の選任について」を臨時総会に提出する件

○3月29日（第3回理事会）

場所 メルパルク東京

議題

第1号議案 職員給与規程の改正に関する件

第2号議案 2019年度事業計画、収支予算及び「資金調達及び設備投資」の見込みの承認に関する件

第3号議案 2019年度通常総会の招集に関する件

第4号議案 職員就業規程の改正に関する件

第5号議案 顧問の解嘱に関する件

第6号議案 業務執行状況について（報告）

総 会

2018年

○5月31日（2018年度通常総会）

場所 メルパルク東京

議題

第1号議案 第6期中期計画について（報告）

- 第2号議案 2017年度事業報告に関する件
- 第3号議案 2017年度正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録の承認に関する件
- 第4号議案 特別広報・調査実施要領について（報告）
- 第5号議案 「2018年度の会費の額及び徴収方法について（案）」
- 第6号議案 任期満了による役員を選出に関する件
- 第7号議案 業務執行状況について

- 8月28日（定款第28条の規定により決議があったとみなされた日）  
議題  
理事（非常勤）の選任について

## （2）運営委員会及び企画委員会

### 運営委員会

#### 2018年

- 4月25日 第1回 於：食環協会議室
  - ・総会提出議案について
  - ・その他
- 7月27日 第2回 於：食環協会議室
  - ・業務執行状況について（報告）
  - ・その他
- 10月22日 第3回 於：食環協会議室
  - ・国家公務員の人事院勧告を踏まえた対応について
  - ・今後の予定について
  - ・その他

#### 2019年

- 1月24日 第4回 於：食環協会議室
  - ・業務執行状況について（報告）
  - ・国家公務員の人事院勧告を踏まえた対応について
  - ・2019年度予算の考え方について
  - ・その他
- 3月8日 第5回 於：食環協会議室
  - ・業務執行状況について（報告）
  - ・職員給与規程の見直しについて
  - ・2019年度予算、会費について



- ・理事会提出議案について
- ・その他

## 企画委員会

2018年

- 4月26日 第1回 於：食環協会議室
  - ・2017年度事業報告及び決算等について
  - ・第19回環境美化教育優良校等表彰事業の日程及び推薦依頼について
  - ・2018年度アダプト・プログラム関係事業の状況について
  - ・その他
- 5月24日 第2回 於：食環協会議室
  - ・第19回環境美化教育優良校等表彰事業について
  - ・2018年度地方連絡会議・ブロック会議のスケジュール、議題等について
  - ・2018年度地方連絡会議構成員名簿の更新について
  - ・その他
- 6月21日 第3回 於：食環協会議室
  - ・第19回環境美化教育優良校等表彰事業の進捗について
  - ・2018年度地方連絡会議・ブロック会議について
  - ・2018年度アダプト・プログラム関係事業の状況について
  - ・海洋ごみ問題について
  - ・その他
- 7月27日 第4回 於：食環協会議室
  - ・第19回環境美化教育優良校等表彰事業の進捗について
  - ・2018年度地方連絡会議・ブロック会議について
  - ・2018年度アダプト・プログラム関係事業の状況について
  - ・海洋ごみ問題について
  - ・その他
- 9月27日 第5回 於：サントリー本社（別館アネックス）
  - ・第19回環境美化教育優良校等表彰事業の進捗について
  - ・2018年度アダプト・プログラム関係事業の状況について
  - ・海洋ごみ問題について
  - ・その他
- 10月25日 第6回 於：食環協会議室
  - ・第19回環境美化教育優良校等表彰事業について

- ・2018年度アダプト・プログラムについて
- ・海洋ごみ問題について
- ・その他

- 11月29日 第7回 於：食環協会議室
  - ・第19回環境美化教育優良校等表彰事業について
  - ・2018年度アダプト・プログラムについて
  - ・海洋ごみ問題について
  - ・その他

## 2019年

- 1月24日 第8回 於：食環協会議室
  - ・第19回環境美化教育優良校等表彰事業について
  - ・2018年度アダプト・プログラムについて
  - ・2019年度事業計画、予算について
  - ・海洋ごみ問題について
  - ・その他
- 2月21日 第9回 於：食環協会議室
  - ・第19回環境美化教育優良校等表彰事業について
  - ・2018年度アダプト・プログラム関連事業について
  - ・2019年度事業計画、予算について
  - ・海洋ごみ問題について
  - ・その他
- 3月28日 第10回 於：食環協会議室
  - ・第19回環境美化教育優良校等表彰事業について
  - ・2018年度アダプト・プログラム関連事業について
  - ・2019年度事業計画、予算について
  - ・海洋ごみ問題について
  - ・その他

別紙 1

会員団体 (2019年3月31日現在)

(敬称略)

会 員 名	代 表 者	住 所
コカ・コーラ協会	会 長 佐々木康行	〒106-0032 東京都港区六本木 6-2-31 六本木ヒルズノースタワー3階 電話 03(5410)4521
一般社団法人 全国清涼飲料連合会	会 長 堀口 英樹	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 2-9-2 PMO神田岩本町 2階 電話 03(6260)9260
一般社団法人 全国トマト工業会	会 長 寺田 直行	〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 15-18 ユニゾ小伝馬町ビル 3階 電話 03(3639)9666
一般社団法人 日本果汁協会	会長理事 川上 博志	〒105-0012 東京都港区芝大門 1-10-1 全国たばこビル 3階 電話 03(3435)0731
日本コーヒー飲料協会	会長理事 高松 富也	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 2-9-2 PMO神田岩本町 2階 一般社団法人全国清涼飲料連合会内 電話 03(6260)9257
ビール酒造組合	会 長 代表理事 高島 英也	〒104-0061 東京都中央区銀座 1-16-7 銀座大栄ビル 10階 電話 03(3561)8386

## 別紙 2

## 2018年度アダプト・プログラム助成制度 助成団体

## 【助成金コース】

	団体名	アダプト・プログラム制度名	登録自治体／部署
1	明るい社会づくり運動 大竹市協議会	広島アダプト制度	広島県道路河川管理課
2	秋篠町婦人会	奈良市アダプトプログラム推進事業（さわやかクリーン奈良）	奈良市市民活動部協働推進課
3	あさひ公園整備の会	八千代市環境美化ボランティア制度	八千代市コミュニティ推進課・公園緑地課
4	阿戸町 河をきれいにする会	広島アダプト制度	広島県道路河川管理課
5	アドプト・リバー・阪急相川	アドプト・リバー・プログラム	大阪府都市整備部河川環境課
6	板戸第一有志会	伊勢原市公園愛護会活動推進事業	伊勢原市都市部みどり公園課
7	歌姫町婦人会	奈良市アダプトプログラム推進事業（さわやかクリーン奈良）	奈良市市民活動部協働推進課
8	大泉川を美しくする会	河川愛護活動支援事業	長野県建設部河川課
9	大津川に花と緑の会	アドプト・リバー・プログラム	大阪府都市整備部河川環境課
10	上町いきいきクラブ	龍ヶ崎市公共施設里親制度	龍ヶ崎市市民生活部市民協働課
11	木津川市立城山台小学校	木津川市アダプト・プログラム	木津川市まち美化推進課
12	呉市広石内自治会	広島アダプト制度	広島県道路河川管理課
13	黄金自治会	みやぎスマイルロード・プログラム	宮城県土木部道路課
14	5のつく日 桜が丘一丁目公園ボランティア	精華町クリーンパートナー	精華町事業部建設課
15	狛江市を日本一きれいにする会	狛江市アダプト制度	狛江市都市建設部道路交通課
16	さいたま市シニアユニバーシティ北浦和校第9期校友会	さいたまロードサポート制度	さいたま市土木部道路環境課
17	シニア東会	信州ふるさとの道ふれあい事業（アダプトシステム）	長野県建設部道路管理課
18	白川ラジオ体操会	くるめクリーンパートナー	久留米市環境部環境政策課
19	社会福祉法人心聖会 こいけ障害者支援センター	八千代市環境美化ボランティア制度	八千代市コミュニティ推進課・公園緑地課
20	学校法人仙英学園 ゆりかご幼稚園	山形県マイロードサポート事業	山形県土木整備部道路保全課
21	淡輪第一自治区	アドプト・リバー・プログラム	大阪府都市整備部河川環境課
22	チェリーブLOSSAMZ	公共施設の里親制度	取手市総務部市民協働課
23	チャリティーコンサート in 白馬（チャリコンの会）	河川愛護活動支援事業	長野県建設部河川課
24	天神ハイツ町内会	倉敷市地域社会ボランティア「アダプト・プログラム」	倉敷市市民活動推進課
25	里山保存会 時美仁	藤枝市まち美化里親制度	藤枝市市民活動団体支援課
26	NPO法人とりで西部ふれあいクラブ	公共施設の里親制度	取手市総務部市民協働課
27	中野市立豊田中学校生徒会	河川愛護活動支援事業	長野県建設部河川課
28	成瀬活性化委員会	伊勢原市公園愛護会活動推進事業	伊勢原市都市部みどり公園課
29	寝屋川市南水苑町自治会	アドプト・リバー・プログラム	大阪府都市整備部河川環境課
30	美・図書館周辺をきれいにし隊	ふくしまきれいにし隊	福島市環境部環境課
31	福井SRB「スーパーラグビーブラザーズ」ラグビークエスト育成会	福井市まち美化パートナー制度	福井市市民協働・ボランティア推進課、公園課
32	山桑常会	信州ふるさとの道ふれあい事業（アダプトシステム）	長野県建設部道路管理課

【清掃グッズコース】

	団体名	アダプト・プログラム制度名	登録自治体／部署
1	青木あすなる建設株式会社 中四国支店	広島アダプト制度	広島県道路河川管理課
2	あおぞら	公共施設の里親制度	取手市総務部市民協働課
3	あおぞらグループ	富里市アダプト・プログラム	富里市環境課
4	明るい社会づくり運動 富里明社	富里市アダプト・プログラム	富里市環境課
5	アロン化成株式会社 名古屋工場	東海市アダプトプログラム	東海市都市建設部花と緑の推進課
6	井堤保勝会	山城うるおい水辺パートナーシップ事業	京都府山城北土木事務所企画調整室
7	岩崎高齢者福祉会	岐阜版アダプト・プログラム “ぎふまち育て隊”	岐阜市市民活動交流センター
8	永田川カエル倶楽部	広島アダプト制度	広島県道路河川管理課
9	永楽会	山形県マイロードサポート事業	山形県県土整備部道路保全課
10	圓濟寺東部親父の会	深谷市アダプト制度	深谷市ガーデンシティふかや推進室
11	オービーシータクシー奉仕隊	アダプト・リバー・プログラム	大阪府都市整備部河川環境課
12	貝ちゃんクラブ	東浦町公共施設アダプトプログラム	東浦町企画政策部協働推進課
13	上山市石崎花いっぱい会	山形県マイロードサポート事業	山形県県土整備部道路保全課
14	カラオケ21	狛江市アダプト制度	狛江市市民生活部地域活性化課
15	鬼無里町区地区会	信州ふるさとの道ふれあい事業（アダプトシステム）	長野県建設部道路管理課
16	クリーンチャレンジサークル	東浦町公共施設アダプトプログラム	東浦町企画政策部協働推進課
17	公園見守隊 エコグリーン	公園見守り隊（アダプト・プログラム）	幕別町住民福祉部住民生活課
18	小折町美化ボランティア	愛・道路パートナーシップ事業	愛知県建設部道路維持課
19	札幌太田病院	西区アダプト・プログラム	札幌市西区市民部地域振興課
20	志太わくわくクラブ	藤枝市まち美化里親制度	藤枝市市民活動団体支援課
21	下小島ボランティアサービス	信州ふるさとの道ふれあい事業（アダプトシステム）	長野県建設部道路管理課
22	新行区愛護組合	河川愛護活動支援事業	長野県建設部河川課
23	神功1、2丁目自治会 アダプトの会	奈良市アダプトプログラム推進事業（さわやかクリーン奈良）	奈良市市民活動部協働推進課
24	精華台四丁目ゆうゆう倶楽部	精華町クリーンパートナー	精華町事業部建設課
25	赤十字奉仕団「東根市一和会」	山形県マイロードサポート事業	山形県県土整備部道路保全課
26	瀬戸川を愛する会	リバーフレンドシップ制度	静岡県河川企画課
27	創価グループ	東京ふれあいロード・プログラム	東京都道路管理部路政課
28	高砂市高齢者大学松陽学園学生自治会	高砂市アダプトプログラム推進事業	高砂市市民活動推進課
29	鶴秀工務店株式会社	みやぎスマイルロード・プログラム	宮城県土木部道路課
30	東海市軟式野球連盟	東海市アダプトプログラム	東海市都市建設部花と緑の推進課
31	浜松市大平台自治会	浜松市道路・河川里親制度	浜松市土木部道路保全課
32	BXケンセイ株式会社	きつきアダプトプログラム	杵築市生活環境課
33	Be20's	愛・道路パートナーシップ事業	愛知県建設部道路維持課
34	光の友の会	明石市アダプト・プログラム	明石市環境保全課、道路管理課、緑化公園課
35	日詰11区まちピカ応援団	紫波まちピカ応援プログラム	紫波町産業部環境課
36	株式会社平田組	広島アダプト制度	広島県道路河川管理課
37	福島鋳金工業株式会社	ふくしまきれいにし隊	福島市環境部環境課
38	富士通株式会社 沼津工場	ぬまづまちピカ応援団	沼津市都市計画課緑地公園課、地域自治課
39	二つ池櫻と蓮の保勝会	藤枝市まち美化里親制度	藤枝市市民活動団体支援課
40	双葉四区里親の会（柳公園里親会）	公共施設の里親制度	取手市総務部市民協働課
41	松原長生会	山形県マイロードサポート事業	山形県県土整備部道路保全課
42	有限会社マルシン森建設	岐阜版アダプト・プログラム “ぎふまち育て隊”	岐阜市市民活動交流センター
43	光清61クラブ（光清営農集団）	広島アダプト制度	広島県道路河川管理課
44	宮の前道路愛護隊	おかやまアダプト推進事業	岡山県土木部道路整備課
45	館第二万青年会	豊明市公共施設アダプトプログラム	豊明市市民生活部市民協働課
46	八千代市長寿会連合会 八千代台地区北東ひまわり	八千代市環境美化ボランティア制度	八千代市コミュニティ推進課・公園緑地課
47	山田ヶ丘きちべの会	しずおかアダプト・ロード・プログラム	静岡県道路保全課

## 別紙3

### イベント出展等の状況について

#### ① 環境イベント等への出展

##### ◎いしかわ環境フェア2018

石川県

8月25日(土)、26日(日)

石川県産業展示館4号館(金沢市)

北陸地連、石川県、野々市市と協働

来場者数 27,000人

##### ◎第61回果汁技術研究発表会

日本果汁協会

9月14日(金)

ヤクルトホール(港区東新橋)

##### ◎第13回3R推進全国大会

環境省、3R活動推進フォーラム、富山県

10月12日(金)

富山国際会議場大手町フォーラム(富山市)

訪問者 松木瑠美

参加者 約600人

##### ◎とやま環境フェア2018

富山県

10月13日(土)、14日(日)

富山県産業創造センター(高岡テクノドーム)(高岡市)

北陸地連

来場者数 15,000人

##### ◎京都環境フェスティバル2018

京都府

12月8日(土)、9日(日)

京都パルスプラザ(京都市)

京都地連、京都府建設部と協働

入場者数 28,000人

## ② 市町村等への訪問等

◎天竜浜名湖鉄道「花のリレー・プロジェクト」キックオフイベント

開催日 6月6日(水)

出席者 松木瑠美

◎麻布大学 環境カフェ「SDGs レンズで地域を見る まち美化スターダスト」

開催日 3月26日(火)

出席者 松木瑠美

## ③ その他

◎高砂市連合自治会講演

開催日 5月26日(土)

出席者 松木瑠美

◎自治体担当者とのワークショップ

開催日 11月16日(金)

参加者 自治体アダプト担当者

飯倉清太(内閣官房地域活性化伝道師)

◎鎌倉市講演会

開催日 11月22日(木)

出席者 松木瑠美

◎広島青少年活動コンテスト

開催日 2月2日(土)

出席者 松木瑠美

◎諏訪湖アダプト 講演

開催日 3月11日(月)

出席者 松木瑠美

## 別紙 4

### 第 19 回環境美化教育優良校等表彰 表彰校一覧

#### 最優秀校 4校

文部科学大臣賞	石川県	かほく市立七塚 <small>ななつか</small> 小学校
農林水産大臣賞	新潟県	上越市立春日中学校
環境大臣賞	鹿児島県	南九州市立松ヶ浦小学校
協会会長賞	山口県	光市立浅江 <small>あさえ</small> 中学校

#### 優秀校 協会会長賞 6校

埼玉県	加須市立昭和中学校
富山県	入善町立飯野小学校
兵庫県	南あわじ市立西淡 <small>せいたん</small> 中学校
徳島県	石井町浦庄 <small>うらしょう</small> 小学校
大分県	竹田市立菅生 <small>すごう</small> 小学校
宮崎県	都城市立中郷 <small>なかごう</small> 中学校

#### 優良校 協会会長賞 27校

北海道	新十津川町立新十津川中学校	青森県	弘前市立三省 <small>さんせい</small> 小学校
宮城県	石巻市立中里小学校	秋田県	仙北市立生保内 <small>おぼない</small> 中学校
山形県	新庄市立新庄中学校	福島県	白河市立白河中央中学校
茨城県	古河市立古河第一中学校	群馬県	東吾妻町立東吾妻中学校
千葉県	八千代市立大和田中学校	東京都	西東京市立田無第一中学校
福井県	敦賀市立沓見 <small>くつみ</small> 小学校	長野県	長野市立櫻ヶ岡中学校
岐阜県	輪之内町立輪之内 <small>わのうち</small> 中学校	静岡県	掛川市立上内田 <small>かみうちだ</small> 小学校
愛知県	豊山町立新栄小学校	京都府	宮津市立栗田 <small>くんだ</small> 中学校
大阪府	大阪市立新豊崎中学校	奈良県	天理市立丹波市 <small>たんばいち</small> 小学校
和歌山県	那智勝浦町立下里小学校	鳥取県	琴浦町立赤碕 <small>あかさき</small> 小学校
岡山県	和気町立佐伯中学校	愛媛県	松山市立素鷲 <small>そが</small> 小学校
高知県	南国市立十市 <small>とおち</small> 小学校	福岡県	糸島市立長糸小学校
佐賀県	伊万里市立牧島小学校	長崎県	長崎市立稻佐小学校
熊本県	合志市立合志 <small>こうし</small> 中学校		



## 2018年度 地方連絡会議 ブロック会議

### 【共通議題】

- ①食品容器環境美化協会 「食環協の概要・地方連絡会議の活動」
- ②地方連絡会議 「地方連絡会議の取り組み」
- ③全国清涼飲料連合会 成長続く清涼飲料業界の今と「環境課題」への取り組みについて
- ④ビール酒造組合 「ビール酒造組合の概要と環境への取組み」
- ⑤日本容器包装リサイクル協会「容器包装リサイクル制度について」
- ⑥講演 各テーマ：アダプト・プログラム、環境美化実践教育支援等の活動

### 1. 中国四国九州沖縄（福岡会場）ブロック会議

- (1) 開催日 7月3日 火曜日
- (2) 開催場所 TKP博多駅前シティーセンター
- (3) 登壇者 ①地方連絡会議 高知地方連絡会議 主宰幹事 宮下 俊哉 氏  
②全国清涼飲料連合会 瀧花 巧一氏 環境部長  
③ビール酒造組合 齋藤 哲哉氏 審議役  
④日本容器包装リサイクル協会 業務執行理事・企画広報部長 堀田 肇 様  
⑤NPO法人ひろしまアダプト 大森 富士子 様  
テーマ 「地域による清掃緑化活動と行政支援について（アダプト・プログラム）」

### 2. 東海北陸近畿中四国（大阪会場）ブロック会議

- (1) 開催日 7月10日 火曜日
- (2) 開催場所 TKP新大阪ビジネスセンター
- (3) 登壇者 ①地方連絡会議 北陸地方連絡会議 主宰幹事 山下 隆仁 氏  
②全国清涼飲料連合会 中田 雅史氏 専務理事  
③ビール酒造組合 滝本 修司氏 専務理事  
④日本容器包装リサイクル協会 業務執行理事・企画広報部長 堀田 肇 様  
⑤フリー編集記者 黒田 美架 様 テーマ「表彰事業の裏側エトセトラ」

### 3. 北海道東北（仙台会場）ブロック会議

- (1) 開催日 7月17日 火曜日
- (2) 開催場所 TKP仙台カンファレンスセンター
- (3) 登壇者 ①地方連絡会議 宮城地方連絡会議 石井 孝明 氏  
②全国清涼飲料連合会 瀧花 巧一氏 環境部長  
③ビール酒造組合 野口 勝弘氏 審議役  
④日本容器包装リサイクル協会 業務執行理事・企画広報部長 堀田 肇 様  
⑤フリー編集記者 黒田 美架 様 テーマ「表彰事業の裏側エトセトラ」

### 4. 関東甲信越（東京会場）ブロック会議

- (1) 開催日 7月19日 木曜日
- (2) 開催場所 TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
- (3) 登壇者 ①地方連絡会議 栃木地方連絡会議 高木 英俊 氏  
②全国清涼飲料連合会 中田 雅史氏 専務理事  
③ビール酒造組合 樽岡 誠氏 審議役  
④日本容器包装リサイクル協会 企画広報部 部付部長 青山 直樹 様  
⑤NPOサプライズ 代表理事 飯倉 清太 様  
テーマ 「アダプト・プログラムとまちづくり」

# 貸借対照表

平成31年3月31日現在

公益社団法人食品容器環境美化協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I. 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	33,976	36,668	△ 2,692
普通預金	31,577,758	35,758,425	△ 4,180,667
前払費用	891,431	801,941	89,490
流動資産合計	32,503,165	36,597,034	△ 4,093,869
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	14,496,300	12,711,600	1,784,700
特別広報・調査実施準備引当資産	1,300,000	3,300,000	△ 2,000,000
特定資産合計	15,796,300	16,011,600	△ 215,300
(2) その他固定資産			
什器備品	5	5	0
電話加入権	160,000	160,000	0
敷金・保証金	1,561,920	1,561,920	0
その他固定資産合計	1,721,925	1,721,925	0
固定資産合計	17,518,225	17,733,525	△ 215,300
資産合計	50,021,390	54,330,559	△ 4,309,169
<b>II. 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	1,358,151	615,775	742,376
預り金	232,728	311,467	△ 78,739
流動負債合計	1,590,879	927,242	663,637
2. 固定負債			
退職給付引当金	14,496,300	12,711,600	1,784,700
固定負債合計	14,496,300	12,711,600	1,784,700
負債合計	16,087,179	13,638,842	2,448,337
<b>III. 正味財産の部</b>			
1. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 1,300,000 )	( 3,300,000 )	( △ 2,000,000 )
正味財産合計	33,934,211	40,691,717	△ 6,757,506
負債及び正味財産合計	50,021,390	54,330,559	△ 4,309,169

# 正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
受取雑益	76,009,000	77,349,000	△ 1,340,000
雑収	570	572	△ 2
経常収益計	76,009,570	77,349,572	△ 1,340,002
(2) 経常費用			
役員報酬	<b>69,893,216</b>	<b>69,057,953</b>	<b>835,263</b>
給料	7,200,000	7,200,000	0
臨時雇賃	14,166,890	14,014,730	152,160
退職給付	55,400	13,500	41,900
法定福利費	1,166,200	827,800	338,400
旅費	2,065,284	2,033,619	31,665
減価償却	1,680,974	1,756,757	△ 75,783
通信運搬費	0	818	△ 818
消耗什器	3,490,279	3,251,582	238,697
消耗品	32,832	0	32,832
印刷製本	2,319,608	1,203,310	1,116,298
光熱水料	2,506,156	2,242,006	264,150
光熱水借料	227,202	217,390	9,812
諸支払	4,408,292	4,368,604	39,688
支払謝金	7,771,945	7,650,022	121,923
支払委託	2,222,890	2,560,189	△ 337,299
支払助託	2,403,262	4,733,144	△ 2,329,882
雑費	16,757,959	15,717,627	1,040,332
管 理	<b>12,873,860</b>	<b>12,639,685</b>	<b>234,175</b>
役員報酬	4,800,000	4,800,000	0
給料	3,127,274	2,951,305	175,969
臨時雇賃	41,552	0	41,552
退職給付	618,500	410,400	208,100
法定福利費	1,037,396	1,000,749	36,647
旅費	208,183	225,019	△ 16,836
減価償却	323,824	355,488	△ 31,664
通信運搬費	302,114	432,170	△ 130,056
消耗什器	0	204	△ 204
消耗品	108,416	115,751	△ 7,335
印刷製本	8,208	0	8,208
光熱水料	72,723	54,809	17,914
光熱水借料	91,841	122,686	△ 30,845
諸支払	56,801	54,348	2,453
支払謝金	1,102,072	1,092,152	9,920
支払委託	131,880	222,800	△ 90,920
支払助託	843,076	801,804	41,272
経常費用計	82,767,076	81,697,638	1,069,438
当期経常増減額	△ 6,757,506	△ 4,348,066	△ 2,409,440
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
什器備品除却損	0	1	△ 1
経常外費用計	0	1	△ 1
当期経常外増減額	0	△ 1	1
他会計振替額			0
当期一般正味財産増減額	△ 6,757,506	△ 4,348,067	△ 2,409,439
一般正味財産期首残高	40,691,717	45,039,784	△ 4,348,067
一般正味財産期末残高	33,934,211	40,691,717	△ 6,757,506
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	33,934,211	40,691,717	△ 6,757,506

# 財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金		運転資金として	33,976
	普通預金	三菱UFJ銀行新橋支店 みずほ銀行芝支店	運転資金として 運転資金として	2,410,776 29,166,982
	前払費用	前払家賃他		891,431
流動資産合計				32,503,165
(固定資産)				
特定資産	退職給付引当資産	(普通預金) みずほ銀行芝支店	職員2名に対する退職金の支払いに備えた積立資産である。	9,034,965
		(定期預金) 三菱UFJ銀行新橋支店		5,461,335
	特別広報・調査実施準備引当資産	(普通預金) みずほ銀行芝支店	ホームページの大幅改定及び特別の調査事業に備えた、特定費用準備資金である。	1,300,000
	特定資産合計			15,796,300
その他の固定資産	什器備品	金庫他	公益事業と管理運営のための共用財産であり、80%を公益目的事業に20%を管理運営の業に供している。	5
	電話加入権		公益事業と管理運営のための共用財産であり、80%を公益目的事業に20%を管理運営の業に供している。	160,000
	敷金・保証金	事務所保証金	公益事業と管理運営のための共用財産であり、80%を公益目的事業に20%を管理運営の業に供している。	1,561,920
	その他の固定資産合計			1,721,925
固定資産合計				17,518,225
資産合計				50,021,390
(流動負債)	未払金	事業未払金	公益目的事業の未払金である。	1,358,151
	預り金	源泉所得税他		232,728
流動負債合計				1,590,879
(固定負債)	退職給付引当金		職員2名に対する退職金の支払いに備えたものである。	14,496,300
固定負債合計				14,496,300
負債合計				16,087,179
正味財産				33,934,211

# 収 支 計 算 書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1.事業活動収入</b>				
会 費 収 入	77,349,000	76,009,000	△ 1,340,000	
雑 収 入	1,000	570	△ 430	
事業活動収入計	77,350,000	76,009,570	△ 1,340,430	
<b>2.事業活動支出</b>				
事業費支出	70,683,000	68,727,016	△ 1,955,984	
アダプト・プログラムの普及 推進費支出	10,700,000	10,768,358	68,358	
散乱防止啓発費支出	22,100,000	20,958,825	△ 1,141,175	
環境美化実践教育支援	15,900,000	14,678,407	△ 1,221,593	
地域実態に応じた啓発活動	6,200,000	6,280,418	80,418	
広報活動の総合的強化費支出	4,900,000	5,807,407	907,407	
広報活動の充実	4,700,000	4,939,741	239,741	
散乱情報の収集・提供	200,000	867,666	667,666	
特別広報・調査費支出	2,000,000	2,000,000	0	
事業間接費支出	30,983,000	29,192,426	△ 1,790,574	
事業人件費支出	24,819,000	23,432,174	△ 1,386,826	
事業事務諸費支出	6,164,000	5,760,252	△ 403,748	
管理費支出	13,273,000	12,255,360	△ 1,017,640	
人件費支出	9,527,000	9,006,222	△ 520,778	
事務費支出	3,746,000	3,249,138	△ 496,862	
事業活動支出計	83,956,000	80,982,376	△ 2,973,624	
事業活動収支差額	△ 6,606,000	△ 4,972,806	1,633,194	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1.投資活動収入</b>				
特定資産取崩収入	2,100,000	2,000,000	△ 100,000	
退職給付引当資産取崩収入	100,000	0	△ 100,000	
特別広報・調査事業準備引当資産取崩収入	2,000,000	2,000,000	0	
投資活動収入計	2,100,000	2,000,000	△ 100,000	
<b>2.投資活動支出</b>				
特定資産取得支出	1,267,000	1,784,700	517,700	
退職給付引当資産取得支出	1,267,000	1,784,700	517,700	
投資活動支出計	1,267,000	1,784,700	517,700	
投資活動収支差額	833,000	215,300	△ 617,700	

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
Ⅲ 財 務 活 動 収 支 の 部				
1.財 務 活 動 収 入				
財 務 活 動 収 入 計	0	0	0	
2.財 務 活 動 支 出				
財 務 活 動 支 出 計	0	0	0	
財 務 活 動 収 支 差 額	0	0	0	
Ⅳ 予 備 費 支 出	0		0	
当 期 収 支 差 額	△ 5,773,000	△ 4,757,506	1,015,494	
前 期 繰 越 収 支 差 額	35,669,792	35,669,792	0	
次 期 繰 越 収 支 差 額	29,896,792	30,912,286	1,015,494	

## 収支計算書に対する注記

## (注) 1. 資金の範囲

資金の範囲には現金預金・未収金・前払費用・未払金及び預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

## 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金	36,668	33,976
普 通 預 金	35,758,425	31,577,758
前 払 費 用	801,941	891,431
合 計	36,597,034	32,503,165
未 払 金	615,775	1,358,151
預 り 金	311,467	232,728
合 計	927,242	1,590,879
次 期 繰 越 収 支 差 額	35,669,792	30,912,286